清和幼稚園 個人情報保護方針

1. 基本理念

清和幼稚園(以下「当園」という。)では、『個人情報保護法』第3条において「個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものである」とされていることを踏まえて、個人情報を取り扱う全ての者が、個人情報の性格と重要性を十分に認識し、その適正な取り扱いを図ります。

2. 個人情報の利用目的

登園では、保護者より口頭もしくは文字情報により提供を受けて得た個人情報、また 日々の保育業務を通して得た個人情報を、幼児教育の円滑な実施以外の目的で使用す ることはありません。監督官庁への各種届出、法律に定めるところの必要書類作成、 各種募集等、情報主体の利益享受及び権利の行使に必要と認められる場合は、正当な 目的に限り使用します。利用目的は

- 1. 園児募集並びに入園に関する業務
- 2. 保護者との連絡に関する業務
- 3. 園児の保育に関する業務
- 4. 園児の記録管理に関する業務
- 5. 園児の健康状態把握に関する業務
- 6. 卒園児の確認に関する業務

とします。

3. 収集する個人情報の種類

当園では、園児を保育するにあたり、必要最低限の情報は収集させていただきます。 個人情報の提供を依頼する時は、その収集目的、提供拒否の可否を明確にし、適正に 管理・使用します。

4. 個人情報の第三者への提供の制限

当園では、『個人情報保護法』第23条に規定されている下の各号に該当する場合を除いて、保護者の同意を得ないで第三者に個人情報(個人データ)を提供することはありません。

法律に基づく場合

人の生命、身体又は財産の保護の為に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難な場合

公衆衛生の向上又は園児の健全な育成の推進のために特に必要がある場合があって、 本人の同意を得ることが困難な場合

国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務の遂行に 支障を及ぼすおそれがある場合

5. 個人情報の管理

当園は、利用する個人情報(個人データ)を正確かつ最新に保つよう努めるとともに、漏洩滅却、又は毀損の防止、その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。役職員並びに職員やその他関係者は、職務上知りえた個人情報に対して、就業中はもとより離職後も含め守秘義務を厳守します。また、利用目的を失した個人情報については、法令等に定めのあるものを除き、確実かつ速やかに復元できない状態にし、消去するものとします。

6. 個人情報の開示・訂正・利用停止・消去

当園は、保護者がその子ども、その家庭および自身の個人情報(個人データ)の開示・ 訂正・使用停止・消去を求める権利を有していることを十分に認識し、これらの要求 がある場合は速やかに対応します。ただし、開示することにより次の各号のいずれか に該当する場合は、その全部又は一部を開示しないことが出来る。

- 1. 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利を害する恐れがある場合
- 2. 当該個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しく支障を及ぼすおそれがある 場合
- 3. 他の法令に違反することとなる場合

7. 個人情報の使用

当園は、個人情報の使用に際して、使用されている方の安全に留意するとともに、情報主体の方の意見を尊重し、個人情報を適切に取り扱います。その上で、園児の園生活において必要に応じ使用します。具体的な使用は次の通りです。

園生活において、園児が必要とする箇所 (ロッカー・靴箱等) や個人で使用する物品 (連絡帳・シール帳・帽子等) には名前を掲示・記載します。

園内の壁装飾として、当番表・誕生表・園児作品には名前や写真を掲示します。 えんだより・クラスだより等に名前を掲載します。

入園願書・幼児実態調査票・園児避難カード・就労証明書の提出をお願いしますが、 保育上必要な目的以外には使用しません。

園児名簿や園児連絡先は当園での使用に限定し、それ以外の方から求められても開示

しません。

8. パンフレットやホームページなどでの写真使用

当園で撮影した写真データをパンフレットやホームページなどで使用する場合、以下 の点を厳守します。

園児の写真は、集合写真や複数園児の活動場面のみを掲載し、顔と名前が一緒に写るなど、個人が特定できない写真のみとする。個人の特定ができるような写真を掲載する場合は、保護者の同意を得る。

保護者から写真の修正や掲載中止の要請を受けた場合は速やかに処理を行う。

9. 個人情報保護体制の継続的改善

当園は、この「清和幼稚園個人情報保護方針」を実行するため、職員研修・教育の機会を通じて全職員に周知徹底を実行し、かつ継続的に改善することによって常に最良の状態を維持します。